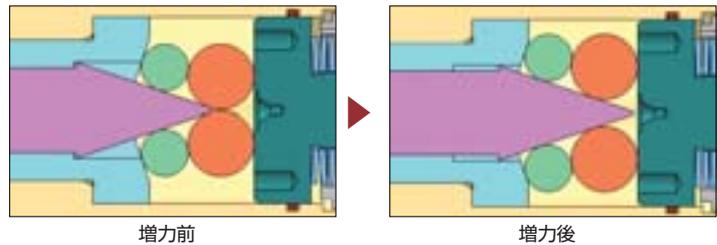


ツダコマならではの高剛性・高精度を保証する 数々の先進機構と充実のラインナップ

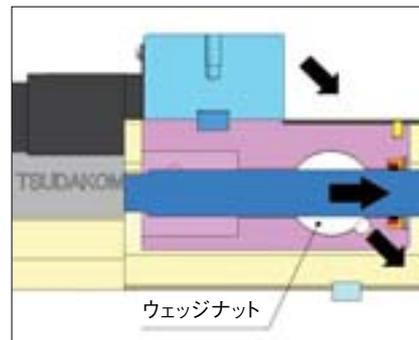
ラクラク操作のメカ増力機構 (Vi, Vis)

ハンドルの回転により、センターロッドが移動。小ローラー、大ローラーを介して増幅された力が口金に伝わり、安定した強力な締付力が得られます。また、必要回転トルクが小さく、より小径ハンドルでご使用いただけます。メカ増力方式でメンテナンスフリーです。



ワークの浮き上がりを防止する ウェッジナット機構 (Vi, Vis, VP)

バイススクリューに組み込まれたウェッジナットが、締付力に比例して口金を下方へ引き込み、ワークの浮き上がりを防止します。



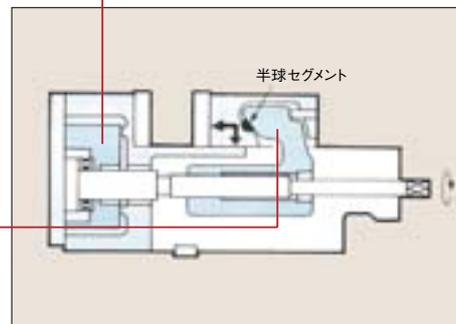
口金倒れを防止する 新バックアップ機構

[特許取得済] (VF, VJ)

ワークの傾き、締付け方向への移動が極小になり、高い締付け精度が得られます。

移動口金の浮上りを防止する 半球セグメントを採用 (VF, VJ)

スライドブロックの浮上りを解消しました。



強固なフレームと摺動面焼入で 高剛性・高精度を保証 (Vi, Vis, VF, VH, VJ, VB-400, VP)

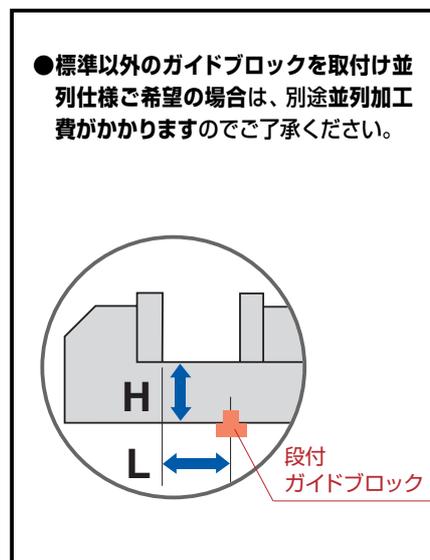
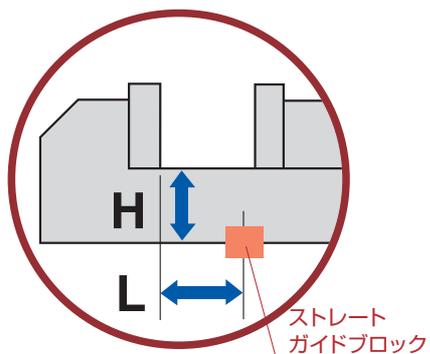
焼入れフレームの採用により、締付時の反りを最小限にします。

高精度による「並列バイスシステム」 (Vi, Vis, VF, VH, VR, VG, VJ, VP)

同一機種・同一記号 (RまたはS記号) なら、どのバイスを組み合わせても並列化可能

マシンバイスの2つの最重要寸法である、加工物をセットするマシンバイスの摺動面までの高さ[H寸法公差]と、マシンバイスを機械に取り付ける時の基準となるガイドブロックに対する固定口金までの寸法[L寸法公差]について0.01mm以内になるよう、「並列バイスシステム」を採用しています。

H寸法公差・L寸法公差が
0.01mm以内



●標準以外のガイドブロックを取付け並列仕様ご希望の場合は、別途並列加工費がかかりますのでご了承ください。

※すでにお持ちのバイスと並列使用される場合は、ご相談ください。

実績のツダコマが保証する高精度 (全機種)

すべてのマシンバイスにおいて、高精度を保証しています。